

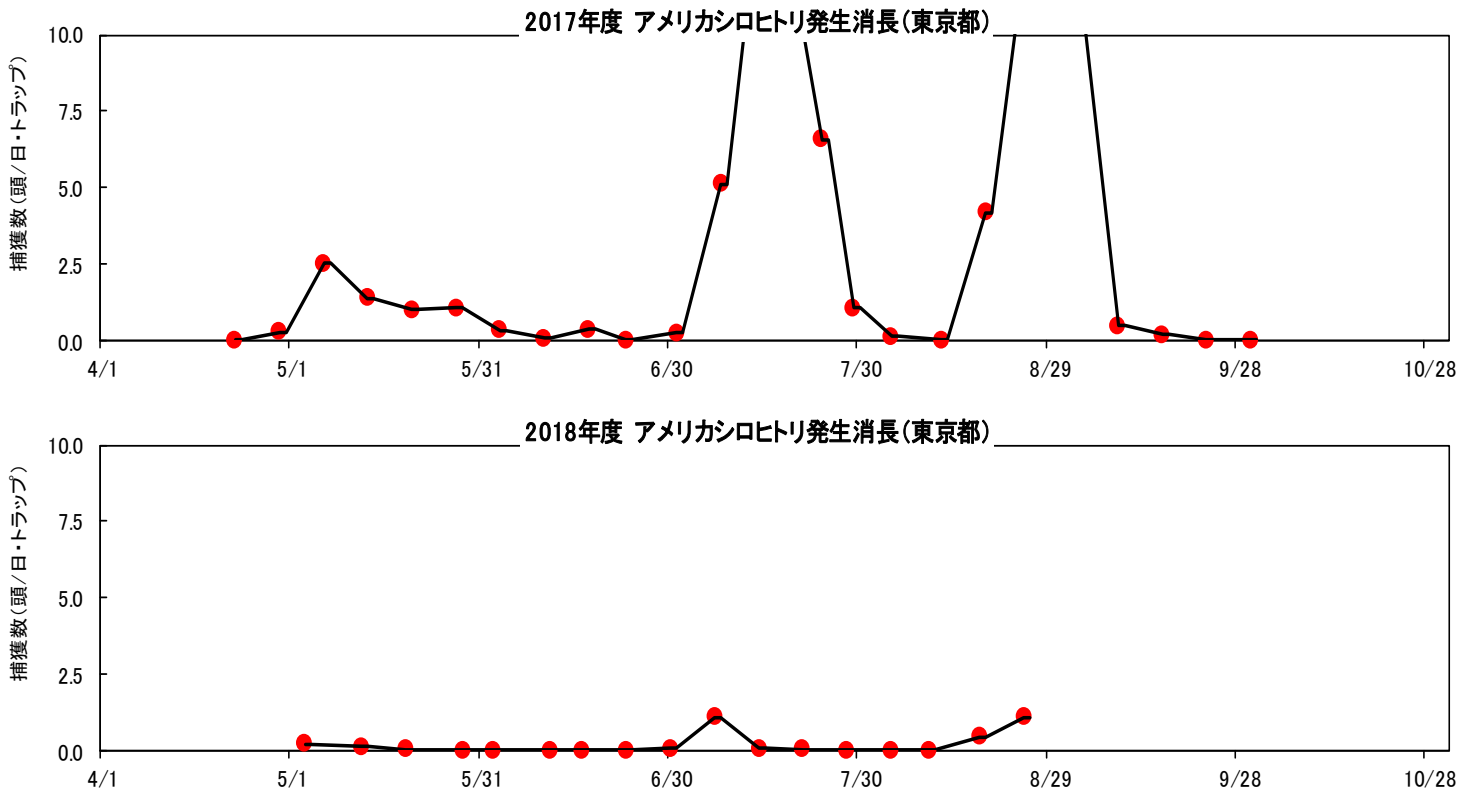
2018年度 アメリカシロヒトリ成虫発生情報 NO.13

下図2つのデータの内、上のグラフは昨年度の東京都におけるアメシロ【成虫】の発生消長、下のグラフは本年度の【成虫】発生消長を表しています。(モストラップ6基の平均値です)

本モニタリング現場では三回目の発生が確認されております。

発生ピークより10日～20日が防除適期の目安となります。孵化した幼虫が幼齢期に巣網で固まっている時に剪定や薬剤散布による防除が効果的です。周辺の発生状況をご確認頂き孵化後、防除適期の対策をお願いします。

また、フェロモン剤も設置から3か月を迎える所では交換時期となります。



ニトルアー《アメシロ》は雄成虫を捕獲し、誘引することによって、雌成虫との交尾を阻害し、次世代幼虫の発生を低減します。

弊社ニトルアー《アメシロ》をご利用いただく場合は、出来るだけ早く設置をして頂けます様お願い致します。

観測地では6基のモストラップ設置でモニタリング中です。(東京都江東区新木場地区にて)

注)この資料は東京都江東区において、東京港埠頭(株)様の協力により得た捕獲データを基に作成しています。地域によって発生の時期は異なりますのでご留意下さい。